

仕 様 書

救助工作車Ⅱ型

(令和6年度)

救助工作車(Ⅱ型)仕様書

第1 総則

- 1 本仕様書は、安房郡市広域市町村圏事務組合(以下「発注者」という)が令和6年度に製作する救助工作車Ⅱ型(以下「車両」という)の艤装、性能及びこれらに関する一切の仕様について定める。
- 2 車両はこの仕様書に定めるほか、道路運送車両法(昭和26年法律第185号)及び道路運送車両の保安基準(昭和26年運輸省令第67号)等の関係法規に適合する緊急自動車であること。
- 3 その他各関係省令に適合すること。
- 4 車両及び艤装については、品質管理システム(ISO9001 認証取得)を構築していること。また、製作全般にわたり厳重な検査を実施することとし、品質保持ならびに環境配慮からISO14001 取得工場にて製作すること。
- 5 受注者は、この仕様書を十分検討のうえ契約する事とし、契約後における一切の疑義は全て発注者の解釈に従うものとする。
- 6 この仕様書の細部事項及び製作中に生じた疑義については、全て発注者と協議のうえ、指示又は承認を得ることとする。
- 7 車両は、消防専用シャシにウインチ・小型移動式クレーン・発電装置・照明装置・三連梯子自動昇降装置等を搭載し、救助資機材等を体裁良く積載した機動性・耐久性を高めた走行安定性の良い緊急車であり、且つ運転操作・点検整備が容易な構造であること。
- 8 本仕様書に明記されていない点は、メーカー公表の仕様、標準取付品及び積載品等はすべて納入すること。
- 9 本仕様書に記載されている物品等はすべて新規製品のものであり、省令に適合する指定物品または同等品以上のものを用いること。
指定物品以外のものを用いる場合は、性能表及び性能証明書等を事前に発注者に提出し、承認を受けること。
- 10 製作に使用する全ての資機材等は最新型で新品を使用すること。
- 11 常時、登録された車両総重量の状態において、十分耐えうるものであること。
相対的な重量軽減を図るとともに、車体の重量バランス及び転倒角度を十分に配慮すること。
- 12 完成車両は、関東運輸局千葉運輸支局袖ヶ浦自動車検査登録事務所の新規登録検査に合格し、新規登録手続きを完了したものを納入すること。
- 13 設計・製作に当たり、特許その他利権上の問題が生じた場合は、受注者の責任において解決すること。
- 14 車両の製作及び移動にあつては事故防止等に万全を期すること。万一、事故

が発生した場合、ただちに発注者に連絡するとともにその被害等一切の責任を受注者が負うこと。

- 15 受注者は契約締結後14日以内に発注者と製作に関する詳細な協議を行い、その結果に基づき90日以内に製作承認図書を作成、提出し、承認を得た後に製作すること。但しは発注者が認めた場合はこの限りではない。
- 16 受注者は、シャシメーカー、無線機・AVM 取扱い業者と常に連絡を取り合い、製作過程及び完成・運用時に支障のない様、万全を期すこと。
- 17 この仕様書に基づく車両の諸元、艤装、その他の変更を要する場合は、その理由書及び参考図書を提出し、発注者の承認を得ること。
- 18 積載品等について、販売・製造中止等による理由により変更を要する場合、発注者と協議し、承認を得ること。
- 19 打合せ記録を随時作成し、発注者へ提出すること。
- 20 仮契約時に内訳書を提出すること。
- 21 過去10年以内に官公庁等の発注した救助工作車の納入及び製造・請負について実績のあること。
- 22 車両及び資機材の取り扱い講習を1日間、必要に応じて2日間行うこと。また資器材のテラダプターについては専門技術講師による技術講習を別日に1日間行うこと。

第2 提出書類

1 承認申請図書

下記承認図書を A4版ファイル綴りにて返却用を含め、各3部を90日以内に提出すること。

- (1) 製作工程表
- (2) 諸元明細表
- (3) 艤装図(前後左右及び平面の5面図)
- (4) 車体骨組図
- (5) シャシ組立図
- (6) シャシ諸元明細図
- (7) キャビン架装図
- (8) 動力伝達装置関係図
- (9) 電気系統図及び配線図
- (10) ウインチ装置図
- (11) クレーン装置図
- (12) 発電装置及び伸縮照明装置図
- (13) 取付品及び積載資機材架装図
- (14) 外注先一覧表(付属品等購入先含 品名、数量、会社名、所在地及び電話

番号等)

- (15) ヒューズ・電球の数量及び容量一覧表
- (16) その他発注者の指示するもの

2 完成図書

受注者は、車両納入時に下記書類を提出すること。(各2部と同内容を収録したCD1部)

- (1) 車両完成五面図(改造自動車申請関係書類含)
- (2) 自動車検査証(写し)
- (3) 緊急車両指定関係書類
- (4) 車両(各種艤装含む)、装備品及び積載品等の取扱い説明書
- (5) 車両諸元表
- (6) 納入品内訳明細書
- (7) 工程写真集、検査工程写真集
- (8) 完成車両写真集(前後左右上部)5組
- (9) 車両荷重計算書
- (10) 各種装備品及び積載品点検整備要領書(別冊)
- (11) パーツリスト
- (12) その他発注者の指示するもの
- (13) 転覆角度計算書

第3 検査

1 検査内容

- (1) 中間検査(外部塗装前に実施)
- (2) 納入検査(納車時)
 - ア 発注者に提出した製作工程表に基づき、検査を受けられる状態で日程を調整すること。
 - イ 検査依頼は、実施予定日の3週間前までに発注者に書面で連絡すること。
 - ウ 検査にあつては営業及び技術担当者が必ず立会い、記録すること。

2 補足

- (1) 納入に至るまでの検査及び故障、修理に要す費用の一切は受注者の負担とする。
- (2) 付属品は納入の際、その機能検査を行い、完全なものであること。
- (3) 保証期間は納入検収日から3年又は5万 Km(一般保証)、5年又は10万 Km(特別保証)とし、保証期間終了後であっても設計・施工・艤装・資材の不備による故障、破損については受注者の負担とし、速やかに修理すること。
- (4) 車両の無料点検を保証期間中に2回以上実施すること。(シャシ及び艤装部

分)

第4 シャシ

1 車両の主要諸元

- | | |
|--------------------------------|---|
| (1) 形 状 | ダブルキャブオーバー型 消防専用シャシ
5. 5トン級、低床4WD(増トン仕様) |
| (2) 動力伝達装置 | フルパワーPTO 等(メーカーの仕様に準ずる) |
| (3) 全 長 | 8, 200mm以下 |
| (4) 全 幅 | 2, 400mm以下 |
| (5) 全 高 | 3, 500mm以下 |
| (6) ホイルベース | 4, 000mm程度 |
| (7) 車両総重量 | 11, 990kg以下 |
| (8) 乗車定員 | 5名以上 |
| (9) ホイール | アルミ製 |
| (10) 駆動方式 | 四輪駆動 |
| (11) 制動装置 | 制動力アシスト機能付ABS |
| (12) 燃料タンク | 100リットル以上 |
| (13) タイヤ | オールシーズンタイヤ ブロック型(ホイール付スペア
ータイヤ1本含む) |
| (14) リーフスプリング | バネ常数の高い強化スプリングタイプ |
| (15) 操舵装置 | パワーステアリング |
| (16) 車両寸法等については、発注者と十分に協議すること。 | |

2 エンジン

- | | |
|-------------|---|
| (1) エンジン | 水冷4サイクルディーゼル(平成26年排出ガス規制
適合車・低排出ガス車認定基準適合車、八都県市指定
低公害車) |
| (2) 燃焼室形式 | 直接噴射式 |
| (3) 燃料噴射方式 | 電子制御式 |
| (4) 変速機 | マニュアルミッション |
| (5) オルタネーター | 24V-90A以上(寒冷地仕様)
(作業時及び各電装品使用時に十分耐えられるもの) |
| (6) バッテリー | 145F51以上×2個(寒冷地仕様) |
| (7) その他 | 排気ブレーキを装備すること。 |

3 付属品

- | | |
|--------------|---------|
| (1) エアコン | メーカー純正品 |
| (2) パワーウィンドウ | 前後席左右窓 |

(3) 時計	大型デジタル式
(4) 泥除けゴム	全輪
(5) サイドバックミラー	電動格納式(熱線ヒーター付き)
(6) 助手席補助ミラー	詳細別途協議
(7) キャブチルト方式	電動式(手動操作可能なこと)
(8) フロアマット	一式
(9) サンバイザー	運転席・助手席
(10) サイドバイザー	前後席左右窓
(11) メッキミラーカバー	メーカー標準品
(12) 坂道発進補助装置	
(13) 非常信号用具	発煙筒
(14) 三角停止表示板	法令品
(15) 予備ヒューズ	一式
(16) タイヤチェーン	一式
(17) 油圧ジャッキ	メーカー標準品
(18) オイルパンヒーター用コード	20m1本
(19) 車輪止め	8個

4 取付け品等

- (1) 燃料タンクは外部から容易に給油が可能な位置に給油口を設け、防水対策を十分施すこと。
- (2) キャブ内の計器類及び電装品は標準品とする。
- (3) 運転席付近にエンジン回転計・油温計・自動車電流・電圧計を取付けること。
- (4) GPS カーナビゲーション(テレビチューナーレス)を指示する場所を取付けること。
- (5) バックアイモニターを指示する位置に設置すること。
- (6) ドライブレコーダーを指示する位置に設置すること。

第5 キャブの構造

1 キャブ外装

- (1) キャビンを高ルーフとし、キャビンルーフを前面から後端まで切り取ったうえで嵩上げを行い、軽量かつ十分な強度を有し、軽量性、耐久性、耐熱性に優れたCFRP製のルーフを被せ、キャブとボディが一体感を持ったオートクレーブ製のインナーフレームレス成型とすること。なお、転覆角度、車両重量を考慮し、軽量化と耐久性を両立すること。
- (2) 運転室から積載室までのキャビン上部及び後端を延長加工すること。

室内高は、1800mm 以上確保し、起立状態で呼吸器の脱着やウエットスーツ等の着替えができるようにすること。また、キャビン後部窓ガラス部分を後部に延長し呼吸器収納スペースを確保するとともに後部席の居住空間を拡げること。

- (3) キャビンルーフにハイルーフ一体型のルーフステージを設け、スピーカー及び標識灯を内蔵し、ステージは静止荷重 300 kg、動荷重 150 kg以上の耐荷重を有するアルミ縞板張デッキとし、消防活動に支障のない強度等を確保すること。また、荷物固定用フックを四隅及び周囲に合計8個設けること。
- (4) ハイルーフ部左右及び前面に内蔵型のLED式赤色警光灯(MRA-B310)を設け、ハイルーフ内部に電子サイレン用アクティブ制御スピーカー1個、モーターサイレン1個を取り付けること。なお、スピーカーカバーの塗装色は別途協議とする。
- (5) 前面中央部に消防章を取り付けること。(取付別途協議)
- (6) キャブ左右センターピラー、後部ピラー及びキャブ前面上部に乗降用の手摺を設けること。
- (7) フロアステップ、バンパー上部、その他必要とする部分(フェンダー等の足かけ部等)は、アルミ縞板とする。

ナンバープレートには、ステンレス製の保護枠を設けること。

- (8) フロントグリルの色、素材、加工については別途協議する。

2 キャブ内装

- (1) キャビン内の座席は次のとおりとする。
 - ア 座席は前部2席、後部4席とし防汚シートカバーをすること。
 - イ 助手席は、シートベルト付呼吸器収納型座席(レスキューシート同等品以上)を取付けること。
 - ウ 後部座席座面は、2分割のフラットシートで座面は通常時座れる状態であり、必要に応じて跳ね上げられるように施すこと。
 - エ 後部座席には、呼吸器用スマートドッグを4基、面体用フックを4箇所取付けること。
- (2) フロントパネル部またはセンターコンソールに音声合成装置付きサイレンアンプ(専用マイク2個付)、各種スイッチ類(機能集中型10連操作スイッチ)を強固に取り付けること。
- (3) 音声合成装置付きサイレンアンプ用専用マイク2台を助手席用、後部隊員専用のものをセンターコンソール付近と後席前方付近に取り付けること。(取付別途協議)
- (4) フレキシブルマップライト(LED灯)を助手席ピラー及び後部左右に設けること。

- (5) バッテリーメインスイッチ(LED灯・シャシ純正)を設けること。
- (6) 小型の救助資機材等を収納できるコンソールを純正オーバーヘッドコンソールよりも更に上部に設けた運転席・助手席左右各1箇所の収納スペース、天井中央部及び後席後方上部に設け、着座及び立位時においても支障のない構造とすること。なお、天井中央部及び後席上部のルーフコンソールの各間口はネットタイプとし、床面はそれぞれパンチングタイプとする。(詳細別途協議)
- (7) 有効に活用できるスペースは、余すこと無く活用するため、フック、後部握り棒及び鉄棒を設置するものとする。中間手摺は左右Bピラーを橋渡しした2段タイプとする。(詳細別途協議)
- (8) 運転室内に機関員が視認しやすい位置にカーナビゲーションを取り付け、更に後方等を確認するための全周囲俯瞰モニタ及びアドバンスモニタを、車両周囲(主要装置の操作等に支障ない位置)に強固に取付けること。
- (9) 運転席及び助手席上部にオーバーヘッドコンソールを備え自動調光機能付きの7インチ液晶モニタを用いた集中警告装置を設けること。集中警告装置には、各扉等の開閉状況、照明装置及び梯子昇降装置等の収納状況等を車両のイラストにて表示し、警告が表示された状態でサイドブレーキを解除すると、警報音を発すること。また、迅速な出動ができるよう、警告が全て解除された状態になったときにはアドバンスモニタに「全収納」と表示すること。なお、車両走行時の支障にならないよう任意にブラインド画面にも変えられるようにすること。
 - ア 運転席に居ながら車両前後左右の安全確認を行えるよう、車両の前後左右の画像を自動的に合成し、車両の上から見た俯瞰表示をバックモニターに表示すること。
 - イ 車両前後左右の俯瞰表示で表示される車両の図は、消防車をイメージする赤塗の車両の図とすること。
 - ウ 走行時の安全確保のため、バックモニターの表示は車両前後左右の俯瞰表示と車両後方視界表示を2分割して表示できること。
 - エ 車両前後左右の俯瞰表示と車両後方視界表示は、左右ウinker信号と後退信号により、自動的に表示すること。
 - オ 通常走行、左折、右折、後退時に、切替スイッチを押すことで、「2分割表示」「俯瞰表示のみ」「車両後方視界表示」に切り換え可能とすること。
 - カ 車両に取り付けるカメラは、過酷な環境でも耐えられるようアルミダイキャストのボディとすること。また、防水性はIP69Kを確保すること。
- (10) 運転席付近に車両総重量・全長・全幅・全高を記したプレート等を設けること。
- (11) 各ドアの内側にドア解放時のLEDフットランプを設けること。
- (12) 前席天井中央部に白色の小型LED室内灯を取付けること。また、後席天

井の左右部には大型のLED室内灯を取付けること(それぞれ個別に、ON/OFF/ドア連動の切替スイッチを設けること)。

第6 車体の構造

- 1 艀装は総合的な重量軽減を図り、車両の左右前後の重量バランス及び転倒角度を十分考慮して製作すること。
- 2 車体の両側面はキャビンと一体観のある構造とし、上部を嵩上げし、後部のクレーン基部の周囲を側板パネルで覆うこと。
- 3 車体は、ウインチ装置、発電照明装置、油圧発生装置、最後部にクレーン装置等を装備し、ボディ扉は手動式アルミ製 MCD 製バーシャッターで、内部に各種資機材の収納装置を設けること。
- 4 車体の天井及び各ステップはアルミ縞板製とし、車外に設ける手摺及び保護枠等はステンレス製にすること。
- 5 キャビン側に設けた収納室左下部の収納は、開放時シャッター開放部と一体型の収納室となる構造とすること(蹴り込み部にはアルミ保護板)。また、当収納室には、収納室前方(キャビン側)を回転軸とした、展開式の収納棚を左側に設けること。なお、展開棚の軸と逆側の厚み部には長穴式のパンチングメタルを貼り付けること。展開棚は収納時、全展開時、展開途中(チェーンレスステップの範囲内)で固定出来ること。
なお、シャッターボックス下方のエプロンボックスは全てブラインドピラー構造とすること。
- 6 積載ボックスは、軽量構造ユニット方式の車体と完全分離した構造とし、将来資機材の変更が生じた場合は容易に改造できるアルミニウム製アルミプロファイルレールを用いた構造とすること。また、デッドスペースの有効活用を図ると共に、最大限の積載スペースを確保し、資器材が収納できるようにすること。
- 7 各種資機材の収納方法は、次のとおりとする。
 - (1) 可能な限り同一用途にまとめること。
 - (2) 重量物は、可能な限り下部位置となるよう収納すること。
 - (3) 資機材は、扉付ボックス、ローラー、移動ローラー及び引出しレール等を用い、容易に車外へ引き出せる構造とし、高所の資機材にあっては必要に応じ斜め引出しを設けること。
 - (4) 資機材は、アルミ製のボックス等に収納し積載する。なお、アルミ製ボックス等には搬送を容易にするため衝撃吸収ゴムカバー付の取手またはトランク取手を設けること。
 - (5) 収納配置は発注者と協議し、重量バランス・収納効率・軽量化対策等を考慮し製作にあたること。

- (6) 全ての展開式扉の周囲には、黄色の反射テープを貼付け、上面角にはステンレス製エッジガードを貼付けること。また、扉の縁(周囲3方)には、埋め込み式でLED灯(スライド式ステップの開閉と連動して白点灯または赤警光するもの【別途協議】)を埋め込むこと。
- 8 車体の重要な点検箇所に関して、工具を使用するためのスペースを確保するとともに、必要な箇所には点検口または、点検扉を設けること。
 - 9 車体にステップ、ブラケット、タラップ及び手摺棒等を取付ける部分には十分な補強を施すこと。
 - 10 車体後方から後部ステップへ容易に昇降できる大型折畳みステップを左右に設けること。
 - 11 車体後部の昇降用タラップを後部保護パネルと後壁間に設け、横さんの間隔は200mmから300mm程度、ピッチは300mmで設けグレーチングの滑り止めを施すこと。
 - 12 車両後部から車両上部に昇降する際、昇降の支障にならない位置に手摺を設置すること。(詳細は別途指示)
 - 13 走行時の干渉を防止する為、車体上方アオリ部及び車体下方は内側に絞り込みが入った曲面構造とすること。また、リアバンパー部左右も隅切り形状とすること。

第7 資機材収納部等の構造

- 1 車体の両側面に設ける資機材収納部の開閉方法は、手動式アルミ製シャッターとし、開扉状態を確認できるリミットスイッチを設け、キャブ内のアドバンスモニタ(液晶モニタ)で確認ができる構造とすること。
- 2 車体の両側面前後に取付ける配線やリミットスイッチ類との緩衝防止策として、アルミ筋板の保護板を設けること。
- 3 車体両側下部は大型の収納庫を設け、扉内側にはアルミ縞板張りとしたチェー
ンレス展開式ステップ兼用タイプとし、ステップの縁には黄色の蛍光色反射テープを貼るとともに扉開放連動LEDランプを埋め込み式にて取付けること。また、ステップは階段式とする。なおアームはボディの外側にオフセットした構造(オフセットアーム構造)とし、アームがボックス内に入り込んでボックスの収納スペースを減らしたり、アームがステップ上面に接続して移動時につまづく恐れが無いようにすること。
なお、軽量化と展開を容易にするため、扉内部はポリプロピレン製のハニカムコア材を組み込んで剛性を持たせること。
- 4 車体両側面のリアフェンダーの扉を展開した時、ステップのアームは、ボディの外側にオフセットした構造(オフセットアーム構造)とし、アームがボックス内に入り込んでボックスの収納スペースを減らしたり、アームがステップ上面に接続して移動時に

- つまづく恐れが無いようにすること。
- 5 車両両側のリアフェンダー内にスイベル付きシャックル(耐荷重300kg以上)を各2個取り付けること。
 - 6 全ての展開式ステップの上面角に、塗装剥がれを防止するステンレス製のエッジカバーを3面に張付けること。
 - 7 車体両側下部及び両側面リアフェンダーの扉に設けるロック装置はダブルロックとし、側板から突出しないよう扉内蔵の埋め込み式にすること。
 - 8 車体の骨組みや板材の切断末端には、危害防止の面取を施し、飛び出したボルト類は、短くするなどの工作を行うこと。
 - 9 資機材の収納ボックスにはクッションゴム又は必要に応じて底部に樹脂製の「すのこ」等を敷き、機材の保護を図ると共に防水パッキン・水抜き穴等必要な処置を講じること。
 - 10 資機材の収納部を有効に照射できるLED庫内灯を必要数(分割している場合には、各段ごとに設置)設け、そのスイッチはボックス灯メインを介し、シャッター及びボックス扉の開閉に連動させること。
 - 11 資機材の固定は、現物に見合った固定装置を取付け、ワンタッチで容易に脱着できる構造とすること。
 - 12 各収納箱の扉の開閉部は平面ラッチ式とし、上下に開く扉には開閉に必要なダンパー等を設け、シャッター以外の扉には安全ロック(側面から飛び出さない埋め込み式)を取付けること。
 - 13 予備ボンベ6本を、ワンタッチで容易に取出しができる装置を取付けること。(ボンベサイズ変更可能型)
 - 14 ロープ、カラビナ、救助用縛帯、携帯救助器具(掛矢、ツルハシ、バール、金テコ、斧、鉋、鋸等)等は、両側面パンチングカバー張りの展開式収納棚とし、容易に出し入れができること。(詳細は別途指示)
 - 15 大型油圧救助器具及び救助用送排風機の積載は、車体下部に積載するものとし、油圧救助器具は大型の展開式収納棚を設け、資機材を効率よく収納できる構造とし、収納棚を展開すると車体中央部の収納スペースへアクセス可能な構造とすること。
 - 16 車体後部にバスケット担架・バックボード及びその他の長物資機材を収納することができるパーティカル方式の収納庫を右側面後方に設置すること。なお長尺扉裏面にパンチング板を貼ること。
 - 17 梯子昇降装置
 - (1) 車体上部にチタン製三連梯子(1点)及びチタン製かぎ付き梯子(1点)をそれぞれ別々に取り出せる構造とし、重ねて配置すること。
 - (2) 積み降ろしは電動式とすること。 佐藤工業所製 SSA-II

- (3) ロック解除及び昇降操作は低い位置で操作ができ、ロック装置は走行中の脱落防止のため二重構造とすること(ロック確認等の注意書きを明記すること)
- (4) メインスイッチをキャブ内に設けること。
- (5) 梯子の固定にあつては、ワンタッチ式の固定具とすること。
- 18 車体上部又は後部に20型自動車用粉末ABC消火器を取付けること。
- 19 仕様書に明示されていない車体の構造、資機材の配置、固定装置、出し入れ等については、別途打ち合わせにより協議すること。
- 20 雨天時においても使用できる資器材注記用シールを大小必要数付けること。枚数等については別途協議すること。

第8 救助資機材等

- 1 装備品、付属品、救助資機材等の種類、品名は別表に掲げるとおりとする。
- 2 積載室ルーフには、脱着式のアルミ縞板製収納ボックス(ダンパー方式開閉)を取付けること。アルミ縞板製収納ボックスにはクレーン吊り上げ用の金具を取付け、クレーンにて容易に地面に降ろせる構造とすること。また、上記とは別に、クレーン下部のデットスペース部は天井より下方へ掘り下げたうえ、アルミ縞板製収納ボックスを取付けること。
- 3 救助資機材等は、積載スペース、重量制限及び転倒角度制限の可能な限り積載するものとし、積載不能の場合は別途協議すること。

第9 ウインチ装置

前部ウインチ装置

- 1 車体シャシフレームをフロント部前方向に最小限に延長し、キャビン前方向の中央に油圧式ウインチ装置を架装すること。
- 2 前部ウインチ装置の主要諸元及び性能は次のとおりとする。
 - (1) 形式 大橋機産 MCW550RRT-S
 - (2) 駆動方式 PTO油圧ポンプ駆動式
 - (3) 張引力 最大直引力5、5t 以上
 - (4) ワイヤー外径 14mm
 - (5) ワイヤー長 30m以上
 - (6) 操作方法 無線(クレーンラジコン兼用)・有線リモコン・手動操作
- 3 ウインチとワイヤーロープの牽引角度は、全方位15度まで対応可能とし、乱巻き、キンク等が発生しない構造であること。
- 4 ワイヤーロープの先端に、防錆メッキされた安全チャック付き5トン用フックを取り付けること。

- 5 安全装置として過負荷防止装置及び逆転防止装置を取り付けること。
- 6 ワイヤロープ巻き込み装置の前方に、4方ガイドローラー等を取り付け、乱巻き防止が確実なものであること。
- 7 ウインチドラムのクラッチを断の状態、ワイヤロープが手動で容易に引き出せるクラッチフリー対応構造とすること。
- 8 前部リモコンスイッチの接続部は防水式メタルコンセント(キャップ式)とすること。
- 9 引張速度は発電照明装置兼用時も、1m/分から5m/分で、無段階に変速操作ができること。(有線リモコン使用時)
- 10 クラッチの断接ほか、全ての操作はリモコンでも行えるものとし、緊急時は手動操作が可能な構造であること。
- 11 現場活動安全性向上の為、テンション表示機能を有すること。また、テンション表示部はドラム部と、有線リモコン部、液晶リモコン部の3箇所自照式にて設け、表示単位は「トン(t)」とすること。
- 12 ウインチドラム部には開閉可能なカバーを設け、ナンバープレート部は折畳み式とすること。
- 13 ウインチ装置両側部分に大型車両の牽引に十分耐えられる能力3t以上のピンドルック(ステンレス製)を取付けること。
- 14 夜間作業用に操作部にはLED照明を設置すること。
- 15 ウインチドラム下面に防汚カバーを設けること。
- 16 本仕様書で指示する以外の取り付け品及び装置については、メーカーが公表した標準仕様とする。

第10 クレーン装置

- 1 工作車後部のシャシフレームに最大吊り上げ能力2.9t以上のクレーン装置を架装すること。なお、架装に際しては振動及びねじれに十分な強度を有する構造とすること。
- 2 主要諸元及び性能は次のとおりとする。

(1) 形式	タダノZX303HREBA直進3段
(2) 最大クレーン容量	2.93t
(3) ブーム段数・長さ	3段油圧伸縮式・3.28m～7.71m
(4) 最大地上揚程	約9.2m(2.4t)
(5) 最大作業半径	約7.5m(0.63t)
(6) ワイヤロープ	径8mm×長さ63m
(7) 操作方法	無線ラジコン及び手動操作
- 3 クレーンの動力伝達装置は、PTO等から油圧ポンプを駆動させることにより作動させるものとする。

- 4 作動時に車体の安定を得るため、車体両面に油圧アウトリガージャッキ装置を設け、事故防止のために端部に黄色灯を取付けること。
- 5 クレーン操作部付近に操作用LED照明灯を2個取付けること。
- 6 クレーン用油圧ポンプの作動油交換を容易にするため、ドレーン配管を車体下部まで下げドレーンバルブにて交換できる構造とすること。
- 7 クレーン操作部付近に油圧計1個を設け、水準計を左右及び後部に設けること。
- 8 クレーンアームには、各吊り上げポイントの吊り上げ能力を明確に表示すること。
- 9 クレーン用オイルタンクは、ウインチ装置と兼用とする。
- 10 クレーンブーム先端にLED式照明灯を1個、支点リング 150 kgを2個取り付けること。
- 11 ラジコンの格納スイッチで自動格納し、旋回方向は格納位置の近いほうに識別できることとし、自動格納の際に障害物がある場合、旋回選択スイッチで旋回方向を変えることができること。また、自動格納の動作にはブーム起こし動作があり、車両との干渉を防止できること。また、ラジコンの旋回操作で干渉防止機能有領域に入ろうとするときブームが車両と干渉する前に自動停止すること。また、干渉防止機能有領域でラジコンにてブーム伏せ操作を行う際、ブームが車両と干渉する前に自動停止すること。
- 12 無線リモコンは過負荷制限とブーム高さ制限機能、荷振れ抑制機能を有し、フック吊下げ実荷重が常時表示されるフルカラー液晶デジタルラジコン装置とする。
- 13 クレーンのカラー液晶無線ラジコン装置のモード切替により、クレーン操作、前部ウインチ操作及びウインチテンション表示、照明装置操作及び照明灯体左右個別操作ができること。(トリプルラジコン)
- 14 ブーム・アウトリガー未格納確認装置を設け、キャビン内にアドバンスモニタに表示すること。
- 15 フックはワンレバー又はワンタッチスイッチで地表に対して水平移動及びブームに平行移動できる構造とし、当動作におけるナビ装置を設けること。
- 16 ブーム旋回起動時、または停止時の荷振れを抑制する機能を設けること。
- 17 スリッパ型ジャッキ敷板(2枚)の収納装置を、クレーン操作位置付近に設けること。
- 18 クレーン背面に天井昇降用の手摺を設けること。
- 19 防錆性を考慮し、手動操作ロッドはステンレス製とする。
- 20 装備品及び附属品は、メーカー公表の標準仕様とする。
- 21 この仕様書に明記されていない点は、メーカー公表の標準仕様とすること。

第11 発電照明装置

発電照明装置は、トランスミッション PTO で油圧駆動させ、発電機及び制御操作

盤により構成し、照明作業や電源供給作業等の仕様及び長年の使用に十分耐えられるものであること。

1 投光器

- (1) 投光器は、車体屋根上面に折りたたみ状態で収納できるものとし、振動に十分耐えられるよう取付けること。
- (2) 投光器収納時は、車体嵩上げ部より突出しない構造で取付けること。
- (3) 投光器は、伸縮、旋回及び上下ふ仰できる構造のもので、有線リモコン及び無線リモコン、クレーン無線ラジコン操作により遠隔操作ができること。
- (4) 投光器の諸元及び性能は、次のとおりとする。
 - ア 型式 SLD-6000UCL2-D (LED 1,500W×2 灯)
 - イ 電源 AC100V
 - ウ 周囲照明灯 ハイパワーLED9W×2 灯以上
 - エ 光量は段階的に 25%から 100%とし、点灯時は 25%とする。
 - オ 煙・霧・降雪時に有効な色温度交換フィルターを取付けること。

2 伸縮装置

伸縮装置はケーブルレス方式としキャビンと車体最前部の空間中央に取付け、積載ボックスの収納スペースを妨げない構造とすること。なお、緊急時には手動にて下降できるものとする。

- (1) 型式 SVO-180CL-4A ケーブルレス方式対応型
- (2) 伸縮高 地上高 約 6m 以上
- (3) 収納高 地上高 約 3.2m 以下
- (4) 段数 4 段
- (5) 旋回角 360 度
- (6) ふ仰角 180 度

3 操作盤

操作配電盤は、制御盤及び配電盤より構成し、発電機と照明装置への電源供給操作を一体型にし、扉は防滴構造にすること。また、資機材の収納を妨げない最小限の縦型とし、各計器、スイッチ類は合理的に配列されていること。

- (1) 型式 SVO-CB-FW3 ケーブルレス伸縮装置対応型
- (2) 計器類 電圧・周波数をインジケータ表示(有線操作スイッチ内蔵)
- (3) 表示類 塔上表示灯、主照明表示灯、周囲照明灯点灯表示灯
- (4) スwitch類 点滅、上下左右、伸縮、自動収納、周囲照明灯
- (5) 車体コンセント 単相 100V15A×2 個、車体の左右に各 1 個
- (6) 操作方法
 - ア 有線リモコン式・クレーンラジコン兼用無線リモコン式
 - イ 自動収納型

ウ 手動操作可能な構造であること

(7) その他

ア エンジン自動調整スイッチを設けること。

イ 操作盤の材料は絶縁性、耐圧性及び強度に優れたものを使用すること。

ウ 操作盤に自動エンジン回転制御装置用のロック式スイッチを設けること。

エ 車両走行エンジンの回転調整装置(非常用)を操作盤に設けること。

オ 各スイッチには、同容量のノンヒューズブレーカーを設けること。

4 発電装置

発電装置は、次のとおりとする。

(1) 型式 GE-2412B

(2) 出力 10KVA

(3) 電源 100V(電動油圧救助資機材等の救助資機材の電力があること。)

(4) 周波数 50~60Hz

(5) 回転数 1,500~1,800rpm/min

(6) 励磁方式 自励式

(7) 電圧変動率 5%以下

5 補助照明装置は手動にてふ仰旋回可能とし、ストローク1mの伸縮柱に搭載する。

(1) 型式 (株)湘南工作所 SLD-R120 FD2

(2) 電源 DC24V

(3) 伸縮装置 SUD-1FT相当品

第12 自動エンジン回転制御装置

工作車に装備されるウインチ・クレーン・照明を使用するにあたり、自動的に最適なエンジン回転を維持する自動エンジン回転制御装置を設けること。

ウインチ・クレーン・照明装置は一つのクレーンラジコンを兼用とした無線カラー液晶ラジコンで操作できること。また、どのモードにて操作しているか確認できるよう、切替ランプを車体の左右あおり部及び車体後面に設けること。

第13 牽引フック等

1 フロント2箇所に、バウシャックルをウインチカバー左右に各1個ずつ取付けること。

2 車両後部両側に、車両最大牽引能力に十分耐えられるバウシャックルを左右2箇所設けること。

3 車両両側のリアフェンダー内に、360°回転するスイベル式シャックルフレノリンクボルトを各2箇所取付けること。

- 4 車体両側上部に環フックを各3箇所取付けること。

第14 警光・警音装置

- 1 キャビン前端ルーフ中央部及び左右側面部に、ハイルーフ一体型にて赤色警光灯を取付けること。
- 2 運転室の配線貫通部等には、雨水の浸入防止、防錆処置を十分に施すこと。

第15 灯火類

- 1 後部席上部左右に標識灯を埋め込み式で取付けること。なお、灯火はLED式とし、取付位置は別途協議する。
- 2 車体側面嵩上げ部上段に車体周囲を有効に照射できるLED作業灯(MYSW-L1440-W相当品可)を左右に各2箇所設けること。なお、スイッチは車体前部左右に設けること。
- 3 車体側面嵩上げ部にLED赤色警光灯(LIA-300相当品可)を左右に各4箇所設けること。
- 4 車体後部壁面にLED赤色警光灯(LIA-300相当品可)を左右に各1箇所設けること。
- 5 車体後部壁面に、LED作業灯(MYSW-L1440-W相当品可)を設けること。
- 6 キャブ上部左右側面にLED作業灯(MYSW-L600H-W相当品可)を各1個取付けること。
- 7 リアフェンダー内上部にLED照明灯を各2個取付けること。
- 8 車体天井部あおり内側に埋め込み式にて足元灯を左右各4個LED照明灯にて取付けること。
- 9 点灯方法については別途協議する。

第16 電子サイレン

- 1 電子サイレンアンプ(TSK-D152相当品可)をキャビン前部の運転席及び助手席の乗員が容易に操作できる適当な位置に取付けること。(取付位置別途協議)
- 2 LED散光式赤色警光灯と車体前面、側面、後面LED警光灯は連動させ、電子サイレンアンプスイッチで操作できるようにすること。
- 3 サイレンアンプの広報マイクは、前席、後席及び車外無線ボックスでそれぞれ使用できること。
- 4 詳細については、別途打ち合わせにより決定すること。

第17 モーターサイレン

- 1 大阪サイレン製作所6SA(自動吹鳴、テスト用減音装置付)または同等品以上とし、取付位置については別途協議する。
- 2 電子サイレンアンプに内蔵しているスイッチと連動すること。
- 3 詳細については、別途打ち合わせにより決定すること。

第18 スイッチ

- 1 大阪サイレン製SBW-100(同等品可)とする。
- 2 キャブ内スイッチ類は、運転席付近で集中操作・識別が容易にできる様に設け、必要に応じ保護カバーを付けること。また、赤色警光灯の減光スイッチを操作容易な場所に設けること。(10連スイッチ等詳細別途打合せ)
- 3 電子サイレンアンプと通信機能をもたせること。

第19 塗装

- 1 車体は脱脂処理後、防錆加工、フェンダー内はアンダーコート加工を施しパテ等で素地調整後、下塗り塗装を施し朱色にて3回以上塗装後クリア塗装を施工、十分乾燥後磨き出し仕上げを行うこと。
- 2 各シャッター両面に、車体と同色の塗装を施すこと。
- 3 積載ボックス内はライトグレーまたはシルバーの塗装を施すこと。
- 4 防錆対策としてポリウレア樹脂塗装をエプロンステップ、天井部、リアエプロン、フロントバンパー、キャブステップ部等の別途指示する箇所に塗装を施すこと。また、車体下回りに塩害ガード塗装を施すこと。
- 5 その他の部分の塗装色は、発注者と別途協議とする。

第20 文字記入

- 1 車両の側面及び後部に「安房郡市消防本部」を、両側面、前部、後部に「鴨川救助1」を記入する。
 - (1) 位置、大きさ等は別途協議とする。
 - (2) 横文字左書きで記入する。
 - (3) 字体は、丸ゴシックで白色文字とする。
- 2 アルミシャッター、ルーフステージ、側面部等のデザイン、文字記入については別途協議する。
- 3 反射材を取り付けること。取付け位置については別途協議とする。
- 4 対空文字については無線呼出名称を記入する。位置、サイズ等は別途協議とする。

第21 無線・AVM・電装品関係

- 1 無線機、AVM等の取付け(移設)については、他の業者が行うが、各業者と協議のうえ取付け位置・配線及び付属品の取付けに必要なスペースを確保すること。また、事前に配線等が可能な場合各業者の指示のとおり処理を施すこと。
- 2 電機機器には雑音防止措置を施すと共に、スイッチ類で必要と思われる物及びモーターサイレンにはリレーを設けること。
- 3 メンテナンス性を考慮した場所にヒューズボックスを増設(艀装用)し、取付け機器は全てヒューズを通すこと。また、ヒューズの名称及びアンペア数を明記すること。
- 4 AVM及び無線アンテナを艀装時にバランス等を考慮し、ルーフ上へ取付けること。なお、雨漏りが発生しないよう防水加工をすること。(別途支給品)
- 5 外部電源コンセント(マグネット式)を運転席側に設け防水措置を施すこと。また、車両バッテリー等の簡易充電、オイルパンヒーターも行える仕様でコードの長さは20mとする。
- 6 インバーターを取付け(100Vに変換200W程度)コンセントを必要数(車内・車外)設けること。(数、取付位置等別途協議)
- 7 キャブ後方左側面に無線受話器及びスピーカー収納ボックスを各1基設けること。また、その他スペースは収納ボックス等とすること。
- 8 各コンセントには、電源の種類と使用可能容量等を明記すること。
- 9 夜間走行中に、運転者がミラーで車体の側面後部を確認できるLED路肩灯及び最後部を確認できるLEDマーカー灯を取付けること。なお、スモール連動式とする。
- 10 車両後部の後退灯を2箇所設置すること。
- 11 無線・AVMの移設費用については受注者の負担とする。
- 12 その他発注者が指示する。

第22 補足

- 1 車両の納入場所は、安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部とする。
- 2 車両は全ての検査に合格したものを納入すること。
- 3 本車両の登録、発注者の指定する車両の廃車にかかる事務(緊急自動車届出及び一時抹消登録)は受注者が行うこととする。ただし諸費用(自動車重量税・自動車損害賠償責任保険及びリサイクル料)は発注者負担とする。なお、抹消手続きについては、一時抹消とすること。また、この間における事故等において、発注者は一切の責任を負わない事とする。
- 4 車両ナンバーは別途協議すること。
- 5 納入期日は令和7年2月28日とする。
受注者は、社会情勢の影響等、受注者の責めに帰すことができない理由によ

り、上記納入期限の履行が不能となる場合は、その理由を明示した書面により、発注者に納入期限の延長変更を請求することができる。

発注者は、上記請求があった場合において、必要があると認められるときは、納入期限を延長しなければならない。

- 6 当組合の更新対象車両の文字シール、サイレンアンプ及び赤色灯等を取り外すこと。取り外しの時期については、別途指示する。なお、撤去した器具等の処分費も含むものとする。
- 7 完成車両納入後、発注者の指定する場所において職員に車両の構造及び機器取扱い、保守管理等の指導をするための担当者を派遣すること。なお、派遣に対する諸経費の一切は受注者が負担するものとする。
- 8 エンジンキー及びボックス等の施錠の鍵は、全て一種3組とする。
- 9 ヒューズ及び主要バルブ類については、予備として同型のものを各3個ずつ付属すること。
- 10 本仕様書に明記していないものでも、業務遂行上当然必要な部品等は積載・取付け付属すること。

①キャブ関係特殊艀装

No.	艀装項目	型式等	数量
1	センターコンソールボックス		1
2	コンソール後部小物収納ボックス		1
3	書類等収納ボックス		1
4	面体フック		4
5	インバーター取付(100Vコンセント)		1
6	バッテリー充電器取付		1
7	その他キャブ関係艀装費		1

②車体関係特殊艀装

No.	艀装項目	型式等	数量
1	バッテリーボックス及びキャブ右下ボックス		1
2	バッテリー引出装置一式		1
3	各部車体昇降ステッパー式		1
4	展開扉式BKT	左:上下貫通・右:上部のみ	2
5	各部引出装置一式		1
6	破壊器具等取付用引戸パネル		1
7	フェンダー内ローブ環	スイベル式	4
8	予備ボンベ収納庫一式		1
9	車外送受話器ボックス一式		1
10	電動式梯子昇降装置 SSA-2(2段構造式)		1
11	アルミ縞板ボックス取付		3
12	各種装備品取付費		1
13	その他車体関係艀装費		1

③電装関係特殊艀装

No.	艀装項目	型式等	数量
1	スイッチボックス	SBW-D1	1
2	電子サイレン	TSK-D152(MK-D1)	1
3	路肩灯	LED式 ポリカーボネイトレンズ	1
4	後輪照射灯	LED式 ポリカーボネイトレンズ	1
5	車幅灯取付	LED式 ポリカーボネイトレンズ	1
6	赤色点滅灯取付(前部)	LFA-100	2
7	赤色点滅灯取付(後部)	LFA-300	2
8	赤色点滅灯取付(側面)	LFA-300	8
9	作業灯取付(後面)	MYSW-L1440-W	1
10	作業灯取付(側面)	MYSW-L1440-W	4
10	作業灯取付(キャブ側面)	MYSW-L600H-W	2
11	クレーンアウトリガー部灯 (3個)	LED式 ポリカーボネイトレンズ	2
12	各種ドア連動用スイッチ取付		1
13	アドバンスモニター AM-003	AM-003(車両状態警告・俯瞰モニター)	1
14	各部LEDボックス内灯一式	LED式 ポリカーボネイトレンズ等	1
15	補助照明装置	SLD-R120 FD2	1
16	その他電装関係費		1

④フロントウインチ関係

No.	艀装項目	型式等	数量
1	最大5,5t引きウインチ	MCW550RRTS(テンション表示付)	1
2	バンパー改造・ピンドルフック等艀装費		1

⑤クレーン関係

No.	艀装項目	型式等	数量
1	最大2,93トン クレーン	タダノ 3段 ZX303HRENS	1

⑦照明装置

No.	艀装項目	型式等	数量
1	大型照明装置	投光器 湘南 SLD-6000UCL2-D 伸縮柱 湘南 SVO-180CL-4A 操作配電盤 湘南 SVO-CB-FW1 発電機 多摩川精機 SQE13KVA	1
2	車体コンセント	AC100V取出し	2

⑧その他特殊艀装

No.	艀装項目	型式等	数量
1	シャッター赤塗装		1
2	記入文字		1

No.	品名	数量	型式
1	省令別表1	1	
2	省令別表2	1	

省令別表1

1-1一般救助用器具

No.	品名	数量	型式
1	かぎ付はしご	1	関東梯子 KHFL-TOT31
2	三連梯子	1	関東梯子 KHFL-87 表引き・キャスター有・チタン
3	金属製ワイヤーはしご	1	ワイヤーはしご(8m)
4	空気式救助マット	1	ジャンピングクッションMRC16
5	救命索発射銃	1	レスキューマックス #411
6	サバイバースリング又は救助用縛帯	1	AZ-1030-1(サーバイバ尻ベルト付)
7		1	ピタゴールC80BR
8	平担架	1	タイタン901-150
9	ロープ	1	東京製綱 白
10		4	芦森 赤・黄・緑・青200m各1
11	カラビナ	20	TOWA トラストィ10 オーバルカラビナ
12		10	ステンレス KA12K-S
13	滑車	5	TR 300

1-2重量物排除用器具

No.	品名	数量	型式
1	油圧ジャッキ	1	ウェーバー ラムシリンダーRZT2-1500-XL
2		1	ウェーバー シルサポート
3		1	ウェーバー エクステンションホース 10m
4	油圧スプレッダー	1	ウェーバー 電動スプレッダー SP44AS E-FORCE3
5		1	ウェーバー SP44AS用チェーンセット
6		2	ウェーバー-SP44AS用チェーン用プリングデバイス
7		2	ウェーバー バッテリー-5A
8		1	ウェーバー AC充電器
9	可搬ウインチ	1	チルホールTU-16 20mワイヤー付
10	ワイヤーロープ	2	6mm×2m
11		2	6mm×3m
12		2	6mm×5m
13		2	12mm×3m
14		2	12mm×5m
15		2	12mm×10m
16		2	被覆 12mm×3m
17		2	被覆 12mm×5m
18		2	被覆 12mm×10m
19	マンホール救助器具	1	テラダプタートリポッドシステム(講習1日含む)
20		1	ウインチシステム
21		2	アーティクレインティングフット
22		3	タロンフット
23		3	クイックラッシュ

1-3切断用器具

No.	品名	数量	型式
1	油圧切断機	1	ウェーバー 電動カッター RSU180PLUS E-FORCE3
		2	ウェーバー バッテリー5A
		1	ウェーバー AC充電器
		1	ウェーバーミニカッター ドアオープナーセット
2	エンジンカッター	1	スチール TS480I
3		1	マルチブレード
4		2	レジノイドブレード
5	ガス溶断機	1	オズ OZ-100 ※番号F245を記載すること
6		1	予備ポンペ ※番号F245を記載すること
7		1	切断棒 600mm 25本入り
8	チェーンソー	1	ゼノア RP6200 RKTセット 予備チェーン含む
9	鉄線カッター	1	ボルトクリッパーZBC600
10		1	ボルトクリッパーHA300
11		1	ボルトクリッパーHA900

1-4破壊用器具

No.	品名	数量	型式
1	万能斧	2	トップマンとび
2	ハンマー	1	防爆ハンマー H-72FG
3	携帯用コンクリート破壊器具	1	ストライカー PRT22-000625
4	携帯型破壊器具	1	ハリガンツール

1-5検知・測定用器具

No.	品名	数量	型式
1	化学剤検知器	1	LCD3.3 ポリマスターとの一体型ケース含む
2	可燃性ガス測定器	1	アルティア5X(4成分) サンプリングチューブ、フロート、専用ケース
3	放射線測定器 B166	1	ポリマスター PM1704S

1-6呼吸保護用器具

No.	品名	数量	型式
1	空気呼吸器	5	シゲマツA1-12(ボンベ不要)

1-7 隊員保護用器具

No.	品名	数量	型式
1	革手袋	5	YS-101専用オーバーグローブ
2	耐電手袋	5	YS-101
3	墜落製用器具	5	藤井電工TB-TRL-521(非ワンタッチ式)
4	防塵メガネ	5	YG6000
5	携帯警報器	5	モーションスカウト T-R
6	防毒マスク	5	RM185
7		10	吸収缶CA-M60
8	化学防護服	5	重松マイクロケム4000D
9	陽圧式化学防護服	5	フロントライン500 ハズマックスブーツ付
10		5	ザイトロン300 NFPA シューズカバー付
11	個人被ばく線量計	5	個人用線量計PDM-222C-SZ
12	防振手袋	6	VGOメカニックグローブ(M2・L2・LL2)

1-10 水難救助用器具 ※

No.	品名	数量	型式
1	流水救助器具一式	2	スローバック 291375
2	レスキューボード	2	ベネットレスキューボード
3	レスキューチューブ	2	海用 ライフガードチューブ LIFEGUARD

1-11山岳救助用器具 ※

No.	品名	数量	型式
1	登山器具一式	2	MPDトラックコーチMPDキット
2		10	アサップロック+アサップソーバーアクセス(ペツル)
3		6	アイディ(ペツル)
4		6	アズテック
5		4	クラッチ(CMC)
6		4	スターリン パーセルループ3点セット
7		2	ハイラインキャリッジ クートネーウルトラプーリー
8		6	アンカープレート CMC(5F04 300610)×2 コングラリー×4
9		2	CSR2プーリーシステム
10		2	スィベルプーリーあご付き CMC300430
11		2	スィベルダブルプーリーあご付き CMC300432
12		3	スタティックロープNFPA11mmテンドン社製100m(白・赤・青各1)
13		4	DNAオートロックカラビナ
14		6	プロシリーズアルミキーロックカラビナ スクリューロック
15		4	プロシリーズアルミキーロックカラビナ マニュアルロック
16		16	プロシリーズアルミキーロックカラビナ オートロック
17		4	チューブラーウェービング 1.5m
18		4	チューブラーウェービング 3.6m
19		4	チューブラーウェービング 4.5m
20		4	チューブラーウェービング 6.0m
21		4	チューブラーウェービング 7.5m
22		10	ユーティリティループ スモール
23		10	ユーティリティループ ミディアム
24		10	ユーティリティループ ラージ
25		15	デージーチェーン25mm×150cm
26		各1	ハーフスケッド(SK-220) フルスケッド
27	バスケット担架	1	タイタンTiスプリット(チタン製・分離型)
28		1	カスケード リッターフローテーションシステム
29		1	バスケットキャリーH1
30		2	タイタンシステムペルビックハーネス

1-12その他の救助用器具

No.	品名	数量	型式
1	投光器一式	1	ヤマハ・クロスバスターE054 三脚・EO28用コードリール(50m)
2	携帯投光器	5	パワーライトHID PL25L
3	携帯拡声器	2	ER-1106S(サイレン音付)
4	応急処置用セット	1	20人用 QB-2
5	その他の携帯救助用具	1	船山・エアバッグプロテクション運転席用2サイズ
6		1	船山・エアバッグプロテクション助手席用
7		1	工具セットKTCツールセット48点
8		1	レスキューシザー
9		1	鋸
10		1	掛矢
11		1	剣先スコップ
12		1	角スコップ
13		1	ツルハシ
14		2	ガラスEX・センターパンチ付き
15	とび口	2	グラスファイバー柄 1.8m
16	救命胴衣	10	オーシャンLG-3型 TYPE A×6 NRSラピッドレスキュー ライフジャケット レッド×4
17	救命浮環	1	P-230K
18	マルチスリング	2	耐荷重5トン 8m
19		2	耐荷重5トン 5m
20		2	耐荷重5トン 3m
21		4	角当保護シート
22	バックボード	1	ファーノ モデル2010
23	ヘッドイモビライザー	1	ファーノ モデル445
24	横棧保護カバー	2	関東梯子TRS-50L
25	クロスバー	2	関東梯子TRX-167
26	クレーン救出器具	1	関東梯子TRC-02
27	コーン	5	伸縮コーン LED点滅
28	電気自動車検電チェッカー	1	HEV-7500
29	斧	1	CA28

30	パール	1	平パール
31		1	金てこ
32	ハーネスボード	1	WHB-900
33	メッシュベスト	5	BS2ブラック
34	デジタルカメラ	1	リコーWG70オレンジ
35	ワイヤー用動滑車	2	前部・後部ウィンチ用 各1
36	サポート器具	1	プロテクティブパッド
37	補助切断器具	1	電動ガラスカッター ウェーバー社製
38	グラスマネージメント	1	粘着フィルム スマッシュキット
39	ワイヤーロープ	4	3m(径10mm 6×24 A種)
40		2	8m(径10mm 6×24 A種)
41	ベルトスリング	4	3m(75mm×3t)
42		2	8m(75mm×3t)
43	シャックル	4	バウ型 BVH300
44	クランプ	4	縦横兼用コンドーテック製
45	ハッカー	4	コンドーテック製
46	2点吊り用天秤	1	3t コンドーテック製
47	コンパネ	6	12mm×900mm×1800mm
48	胴付き長靴	4	レスキューウェイダー(風水害・水難用)
49	収納バッグ	4	シャスタギアバッグ オレンジ(CMC)
50		2	クイックレスポンスバッグ(CMC)
51	画像探索機2型	1	プロカムII(PCII-780S2)
52	熱画像直視装置	1	FLIR K2

省令別表2

2-1重量物排除用器具

No.	品名	数量	型式
1	マット型空気ジャッキ	2	ウェーバーフラットバッグ(8.0bar)W-FB7/17
2		2	ウェーバーフラットバッグ(8.0bar)W-FB11/17
3		1	ウェーバーフラットバッグ(8.0bar)W-FB18/18
4		1	フットポンプ(8.0bar)
5		5	シャットオフバルブ
6		1	ハンド型ダブルコントロールローラー(8.0bar)
7		1	リデューサー(200/300bar)
8		2	インフレーションホース(8.0bar)10m赤、青
9		2	2連結バンド4個
10	大型油圧スプレッダー	1	ウェーバー SP44AS
11		1	ウェーバー エクステンションホース 10m
12		1	ウェーバー スプレッダーSP44AS用チェーンセット
13		1	ウェーバー プロテクションカバーセット
14		1	ウェーバー エンジンポンプ V50ECO
15		1	ウェーバー ハンドポンプ DPH4018-SA

2-2切断用器具

No.	品名	数量	型式
1	空気鋸	1	タイガーエアソー
2	大型油圧切断機	1	ウェーバー RSU180PLUS
3		1	ウェーバー エクステンションホース 10m
4		1	替刃(インサートプレート2個セット(収納袋付))
5	空気切断機	1	空気工具300型
6	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー※	1	ハスクバーナ K970チェーン
7		2	K970チェーン用ダイヤモンドチェーン
8		1	加圧式水タンク(3mホース付)
9		1	水用ホース

2-3破壊用器具

No.	品名	数量	型式
1	削岩機	1	ビーガン CB4410 オイルキャップ付 日本語解説DVD付
2		1	超硬チゼル30
3		1	アスファルトカッタ75
4		1	スコップ120
5	ハンマードリル	1	TE-70TCT-AVR(ヘルティー)
6		1	ブルポイントチゼルTE-YP SM28
7		1	コールドチゼル平ノミTE-YP FM28
8		1	SDS-MAX ドリルビットTE-YX28/52
9		1	TE-YX40/57
10		1	回転+打撃コアビットY-BK TE-Y-BK82/290

2-4呼吸保護用器具

No.	品名	数量	型式
1	酸素呼吸器	2	エアエリート4h(キャニスター付)
2		2	フルフェイスマスク アドバンテージエアエリート面体
3		2	気密収納ケース(エアエリート用)
4	簡易呼吸器	2	パラート5530
5	防塵マスク	5	6000DDSR/2071-RL2
6	陽圧式送排風機	1	RightRescue Super Vac18
7		1	上記用ダクト

2-5隊員保護用器具

No.	品名	数量	型式
1	耐電衣	2	YS-121
2	耐電ズボン	2	YS-122
3	耐電長靴	2	YS-111
4	特殊ヘルメット	2	YS-125

2-6 その他の救助用器具

No.	品名	数量	型式
1	緩降機	1	スローダン125 30m
2	ロープ登降機	2	アッセッション
3	発電機	1	EU18i
4	レシプロソー	1	マキタJR187DRG(替え刃×2含む)
5	インパクトドライバー	1	TD148DRTXビットセット含む
6	自動車用消火器	1	20型
7	二酸化炭素消火器	1	20型
8	エルボーパッド	5	シルバーフォックスエルボーパッド
9	ニーパッド	5	シルバーフォックスニーパッド
10	張力計	1	エンフォーサー
11	運搬器具	1	キャリーカート台車 パウレレ CH-HEI-02
12	燃料携行缶	2	GT-5
13	燃料携行缶	4	ペットボトルタイプ1ℓ
14	車両安定器具	2	ガ德里ウス フェーストレスポンダージャッキ(中)
15		1	ウェーバー スタブロックセット
16		1	ウェーバー スタブパック4
17		1	ウェーバー スタブパック用収納ケース
18	プライバシーシート	2	クイックシールドNEO
19	アルテマスリング	8	8mm×1.5m

附属品

No.	項目	型式等	数量
1	住宅地区	館山市・南房総市1, 2, 3・鴨川市・鋸南町・勝浦市	各1
2	資機材収納ボックス	キャスター・カバー付き	3
3	シール(所属・隊名等)	10cm×2cm程度	適量